

2016年1月15日

第22回日本小児・思春期糖尿病研究会年次学術集会のご案内（第1報）

一般演題募集

第22回日本小児・思春期糖尿病研究会年次学術集会
会長 横田 一郎

四国こどもとおとなの医療センター 小児内分泌・代謝内科
〒765-8507 香川県善通寺市仙遊町2-1-1

謹啓 時下、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、2016年7月10日（日）大阪・梅田において、第22回日本小児・思春期糖尿病研究会年次学術集会を開催させていただくこととなりました。

日本小児・思春期糖尿病研究会は、前身である（旧）小児・思春期糖尿病研究会を改組・発展する形で2012年に発足し、2013年の第19回より日本小児・思春期糖尿病研究会年次学術集会として定例開催されてきました。

新たな形式となって4回目を迎えることとなり、本学術集会の意義や役割もさらに高まって参りました。本会は名称が示すとおり、小児期発症糖尿病の臨床研究、診療情報の交換や、診療科、職種を超えた参加者相互の交流をはかり、小児・思春期糖尿病分野の益々の発展を意図して企画・開催されるものです。このように、糖尿病診療・研究において、特色ある専門性の高い学術集会の会長を拝命することは大変光栄なことと存じ、開催に向け準備万端進めさせていただく所存です。

今回のメインテーマは「小児・思春期糖尿病治療の均てん化と個別化」と題し、当分野の臨床の進展を総括し、今後さらなる課題を克服していくための、小児・思春期糖尿病治療の新しい挑戦を展望するための重要な機会にしたいと考えております。

また、小児・思春期糖尿病の臨床に関する一般演題を募集いたします。応募に際しては、別紙の募集要項をご参照頂き、所定の抄録用原稿用紙（またはA4 Word 1枚、書式自由）に必要事項をご記入の上、2016年3月31日（木）までに研究会事務局(jspad@office-mms.jp)までメールにてご送付ください。尚、演題多数の場合は、ポスター発表とさせて頂く場合がございますことを予めご了承ください。

全国から多数の小児科医、内科医、メディカルスタッフの皆様のご参画を心よりお待ち申し上げます。
謹白

共催 日本小児・思春期糖尿病研究会
ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

第22回日本小児・思春期糖尿病研究会年次学術集会 事務局
四国こどもとおとなの医療センター 小児内分泌・代謝内科
横田 一郎
〒765-8507 香川県善通寺市仙遊町2-1-1
TEL : 0877-62-1000 FAX : 0877-62-6311

日本小児・思春期糖尿病研究会 事務局
オフィスミモザ合同会社
〒604-0835 京都市中京区御池通高倉西入ル高宮町219-4F
TEL : 075-253-2438 FAX : 075-255-6780
E-mail : jspad@office-mms.jp
URL : <http://jspad.umin.jp/>

第22回日本小児・思春期糖尿病研究会年次学術集会

テーマ ～小児・思春期糖尿病治療の均てん化と個別化～

■開催概要■

- 日時** 2016年7月10日(日) 9:00～15:10(予定)
- 会場** 梅田スカイビル タワーウェスト 3F 『ステラホール』
〒531-6023 大阪市北区大淀中1-1 TEL 06-6440-3901
〔アクセス〕 JR大阪駅から徒歩7分、地下鉄御堂筋線梅田駅から徒歩9分、阪急梅田駅から徒歩9分
- プログラム概要** ◆特別講演「小児インスリン治療研究会20年の歩み：
～これまでの総括と残された課題～」
東京女子医科大学東医療センター 小児科 教授 杉原 茂孝 先生
◆ランチョンセミナー「先進糖尿病治療の現状：
～CGM, SAPからAGP(Ambulatory Glucose Profile)まで～」
東京慈恵会医科大学 内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌内科 准教授 西村 理明 先生
◆シンポジウム「小児・思春期糖尿病治療のさらなる課題：
～個別の対応が必要な事例とその実践～」
◆一般演題
- 認定単位** 日本糖尿病学会専門医更新単位 申請予定
日本小児科学会専門医更新単位 4単位取得
日本糖尿病療養指導士更新単位 申請予定(第2群)
- 参加登録** ご参加いただく場合は、できるだけ事前参加登録をお願いします。事前参加登録につきましては、当研究会サイト(<http://jspad.umin.jp/>)にて4月1日(金)より受付開始予定です。
- 正会員登録** 2015年度より会員制度を改定し、新たに正会員を募集中です。皆様には是非正会員の入会手続きについて、ご理解とご協力をお願い申し上げます。会員登録方法等の詳細は、当研究会サイト(<http://jspad.umin.jp/>)をご確認ください。
- 年会費・参加費**

区分(職種)		年会費	参加費	
			事前登録 (期限6月30日)	当日
正会員	医師	5,000円	4,000円	5,000円
	メディカルスタッフ	3,000円	2,000円	3,000円
非会員		—	11,000円	13,000円
名誉会員		無料	無料	
学生(大学院生を含む)		無料	無料	
初期研修医		無料	無料	

* なお、本研究会評議員の年会費は10,000円となります。

第22回日本小児・思春期糖尿病研究会年次学術集会 事務局
四国こどもとおとなの医療センター 小児内分泌・代謝内科
横田 一郎
〒765-8507 香川県善通寺市仙遊町2-1-1
TEL : 0877-62-1000 FAX : 0877-62-6311

日本小児・思春期糖尿病研究会 事務局
オフィスミモザ合同会社
〒604-0835 京都市中京区御池通高倉西入ル高宮町219-4F
TEL : 075-253-2438 FAX : 075-255-6780
E-mail : jspad@office-mms.jp
URL : <http://jspad.umin.jp/>

■ 一般演題募集要項 ■

1. 応募資格 : 正会員登録を前提とする医療従事者で、原則1診療科1演題までとします。
一般演題の筆頭著者の方は、正会員登録をお願いいたします。正会員登録に
つきましては、当研究会サイト(<http://jspad.umin.jp/>)をご確認ください。
2. 募集テーマ : 小児・思春期糖尿病の臨床に関する演題、その他
3. 募集期間 : 2016年1月25日(月)～2016年3月31日(木)
4. 応募方法
①演題名 ②演者名(フリガナ)/共同研究者名 ③所属機関名・診療科名(正式名称) ④抄録(本文800字以内) ⑤所属機関連絡先(〒/住所/TEL/E-Mail) ⑥OS(例:Windows 7等)
/PowerPointバージョン(例:PowerPoint 2010等)を所定の抄録用原稿用紙に入力するか、
または、上記項目をA4 Word 1枚(書式自由)にまとめ、Eメールで下記研究会事務局にご送付ください。尚、図・表がある場合には、あらかじめ本文に挿入してください。
5. 演題送付先 : 日本小児・思春期糖尿病研究会事務局
オフィスミモザ合同会社内
E-mail : jspad@office-mms.jp
6. 演題発表
 - ✓ 発表は口演時間7分、質疑応答3分を予定しています。演題数により発表時間が変わる場合があります。また、演題多数の場合はポスター発表とさせていただく場合がありますことを予めご了承ください。
 - ✓ 発表は午前中を予定していますが、プログラムの詳細につきましては、4月中旬以降当研究会サイト(<http://jspad.umin.jp/>)に掲載しますので、各自ご確認ください。
 - ✓ 発表データは、会当日USBフラッシュメモリーでお持ち込みいただき、発表の30分前までにはデータ受付を終了してください。また、発表時間の10分前までには次演者席にご着席ください。

以上